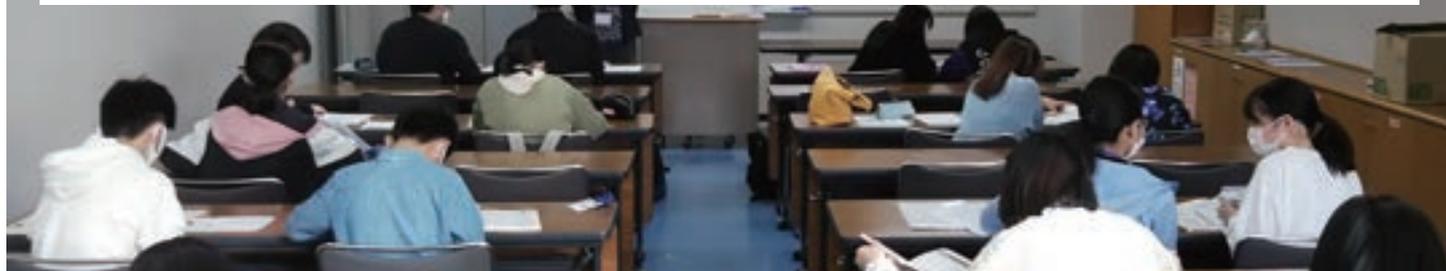


社会福祉法人丸主催 神戸市垂水区 中学生向け学習支援教室



まなび — ホーム

2021年度 活動報告書



近年のコロナ禍において雇用の悪化や消費の落ち込みなどにより、経済的に困窮している世帯が増加する中、家庭の事情で複合的な問題を抱えている子どもたちがいます。こうした子どもたちへの貧困の連鎖防止のための取り組みとして、私たちは2021年10月より、中学生を対象とした学習支援事業をスタートさせました。

※本事業は神戸市の補助を受けて実施しています。

学習支援事業の立上げから毎週の運営に至るまで、私たちの活動を支えて下さったみなさまへ、心より感謝を申し上げますとともに、活動報告をお届けいたします。

目次

学習支援事業の概要・活動の流れ

活動の様子(受講生・ボランティア)

進学や就職のイメージを持ってもらう取り組み

受講生の変化・ボランティアの声

保護者アンケート結果

受講生からのメッセージ

団体概要

学習支援事業の概要

事業名	まなびーホーム
事業内容	経済的な事情等により学習機会を十分に得られていない中学生に、高校受験、進学を目指した学習の場を提供するとともに、大学生や社会人と接することで人生のロールモデルを見つける機会を提供する
実施期間	2021年10月3日～2022年3月31日 学習支援は毎週日曜日の14時～16時30分に実施
実施場所	垂水文化センター(神戸市垂水区日向1丁目5-1 2番館3・4階 レバンテ垂水)
参加者	【受講生】中学生…20名(中3生9名／中2生4名／中1生7名) 【ボランティア】大学生…20名 社会人…4名 【運営スタッフ】2名

学習会開催回数

受講生参加人数

ボランティア参加人数

高校進学人数



25回



のべ391人



のべ349人



9人/9人

活動の流れ(1日の動き)

13:30
┆
14:00



事前ミーティング

受講生たちが来る30分前にボランティアメンバーが集合して、会場準備(人数が多いので2部屋に分かれます)、体温チェック、席案内などを整え、その後に当日のスケジュールや注意事項の伝達、受講生の学習状況の確認と、今日やる予定の勉強内容をメンバー間で話し合います。

14:00
┆
16:30



学習支援

受講生が来たら検温、消毒、受付を行い、寄付でいただいた差し入れを配布して席についてもらいます。受講生2名に対して大学生1名が隣に座り、受講生が持ってきた宿題や教材を使って、個別指導形式で勉強を教えています。生徒の学習の進捗に応じて宿題を出すこともあります。

16:30
┆
17:00



振り返りミーティング

学習支援終了後、受講生一人ひとりの学習内容や、気付いたことなどをボランティア講師に報告してもらいます。また、この時間を活用してボランティア同士の交流を深めるためのレクリエーション(ペーパータワーやあずきリレー、ジェスチャーゲーム等)を行っています。

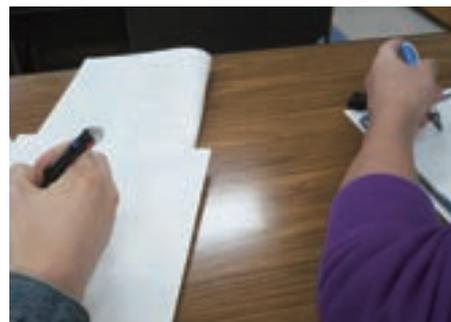
活動の様子(受講生)



母体の事業で高齢者施設を運営しているので、検温、消毒、換気など感染対策は特に気を付けて行っています。



勉強時間中はみなさん静かに集中して取り組んでいます。



数学や理科の問題を教えるときは、図で書いて説明することで、受講生に理解してもらいやすくなります。



勉強以外にもコミュニケーションを図り、学校生活や趣味の話をして緊張をほぐす取り組みを行っています。



教材はボランティアが持ってきてくれたものや、寄付でいただいたもの、団体が買ったものなど色々あります。



受講生が20人、ボランティアは10数人いるので、お菓子や飲み物の差し入れはとてありがたいです。

活動の様子(ボランティア)



横の子に問題を解いてもらう間に後ろの子を教え、その子に問題を出してからまた右の子に戻る、ということを繰り返します。



学習支援では、学力も大事ですがそれ以上に、受講生に寄り添えるようなコミュニケーション力が求められます。



振り返りミーティングの時間に受講生のカルテ(学習進捗メモ)を書いています。みなさんの確に書いてくれます。



講師同士の交流を深めるためのレクリエーション。この日はチームで協力してペーパータワーを作りました。



学習中は講師同士でなかなか話をする機会がありませんが、グループワークで情報共有等の時間を作っています。



毎週実施後に全員で集合写真を撮っています。決めのセリフは「はい、まなびー」でいつも笑顔で👍

受講生の変化

中学3年生 Hさん

Hさんは聞かれたことにはきちんと答える子でしたが、自分から話すことはほとんどありませんでした。自分の事をもっと話してほしいと思い、日常生活の事や興味のありそうな話などを主体的に話せる対話を続けたところ、最初の方は「お昼何を食べた?」と聞くと「まぐろ」といったような単語の受け答えでしたが、今では私が何も言わなくても自分のことを話してくれるようになり、勉強面でも少しずつですが「〇〇の単元をやりたい」と言うようになりました。何度も何度もアプローチして信頼関係を築くことが大切だと気づきました。



中学3年生 Iくん

Iくんはすごくおとなしくて声も小さく、宿題を出してもあまりやらない子でした。それでも、勉強時間の中で繰り返し書いてもらったり、せかさずに気長に待って声をかけるなど、丁寧に、根気強く接するようになりました。すると、少しずつ笑顔が見られるようになり、単語が覚えられた時はとてもうれしそうでした。自信がついたことが良い影響になっていると思います。好きな事を話す時は楽しそうだったので、今後はそういうところも引き出してあげたいと思いました。



ボランティアの声

兵庫県立大学国際商経学部3回生 松本充希(マツモトミツキ)さん

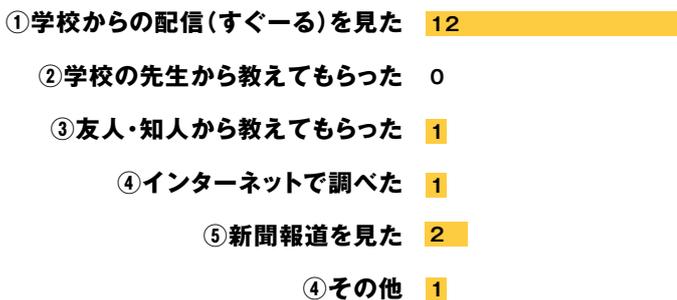
「実際を知る大切さ」

今回、初めて学習支援ボランティアに参加して感じたことは、集まれる居場所や機会を設けることの大切さです。これは、参加する中学生の人にも、ボランティアの人にも言えることだと思います。中学生にとっての学校とも家とも違う第3の環境として重要だと感じました。また、ボランティアとして参加したことで、この活動を求めている人がいることを知り、これが実際に起こっている社会問題なのだと意識する機会になりました。これらの問題を身近に感じ、解決に繋げる人を増やしていくことも重要だと思いました。参加してくれた中学生のみんなが日曜日にも関わらず頑張っている姿を見ると、自分も頑張らなきゃ!という気持ちになりました。まなびーホームは、中学生とボランティアの双方が共に影響しあい、成長できる環境だったと思います。

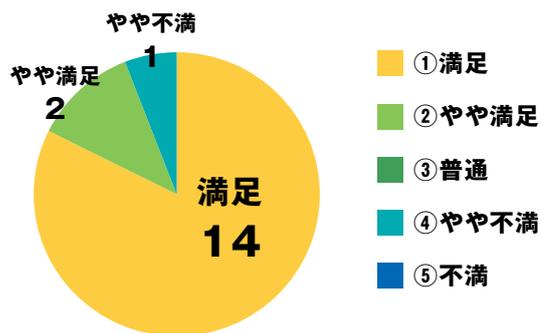


保護者アンケート ※受講生の保護者へのアンケート結果:有効回答数17

Q.学習支援はどのように知りましたか？



Q.学習支援の満足度をお聞かせください



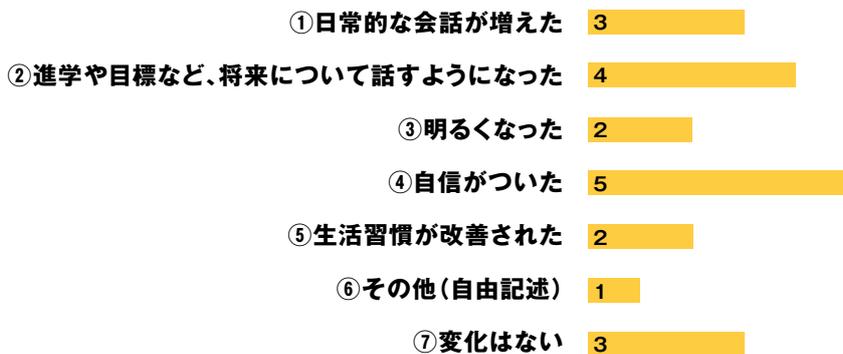
Q.学習会に参加するようになって、学習に関してお子さまに変化があれば教えてください。

※複数回答可



Q.学習会に参加するようになって、学習以外に関するお子さまに変化があれば教えてください。

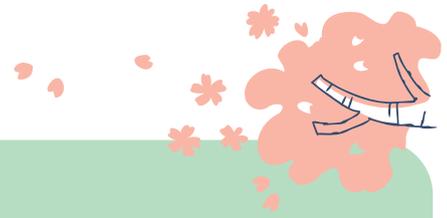
※複数回答可



Q.学習会に参加したことで良かったことは何ですか？

勉強の時間を作れたこと／自分で決められた時間に用意して行ける様になった事です／将来について考えてくれることが増え、楽しそうに話をしてくれるようになりました／週に1回でも勉強をしようという意識がついたこと／家でその日理解できたこと、先生がすごい良かった、などのポジティブな会話がすごく多く、嫌がりながらも帰りの車の中はいつもイキイキしています／通うのが楽しいようです／スタッフや先生方に応援してもらえたことで、勉強に対して前向きに取り組むようになったと思います。本当に参加させて頂き感謝です／勉強が少し楽しくなったように思える／最初は他人とのコミュニケーションを取るのが苦手で、気後れしていましたが、通い出すと大学生やスタッフの方々とお話できるようになり、他人とのやりとりをする苦手意識が軽減しました／自立心がついたように思います／先生方が熱心に教えてくださり子供が毎週楽しく通えました／毎週学習会がある事によって、勉強に対する気持ちがつくれた事です／学校の先生には聞きづらい、わからない箇所が、大学生には聞きやすい様です。

受講生からのメッセージ



まだびーホームに参加して、まだ自分の苦手なところを見つけたことが少し改善点を見つけたことができて、苦手と克服できたことができました。それから、自分の行きたい高校にも合格できたことができて、英語や数学を教わってくださった講師の方には心から感謝しています。ありがとうございました。

まだびーホームに答えて、講師の方が自分の分からない所を1つ1つ細かく教えてくれたので勉強が自分の分からない所を解決できることができてとても良かったです。授業が多く、あまり進んでいないからとか授業をやる度に分からない所を解決できるからとかも大変助かっていました。

まだびーホームに参加して良かったのは、講師や運営の方の丁寧な対応と、自分の分からない所を細かく教えてくれたこと、毎日やるおかげで、勉強が楽しくなりました。勉強が楽しくなると、自分の分からない所を解決できることができて、とても良かったです。授業が多く、あまり進んでいないからとか授業をやる度に分からない所を解決できるからとかも大変助かっていました。

まだびーホームに参加したら、他学校の人や、他学年の人との交流があったと思います。講師の教えが優しく教えて下さってとても分かりやすかったです。小テストなどを行い、自分の出来る範囲がわかるので、勉強を頑張るようになりました。勉強を頑張ると、自分の将来の夢が実現すると思います。ありがとうございました。

今まで分からなかったことが分かるようになって、ここで勉強することが学校の勉強に比べて、先生方は「解らないなら」と言われることがありません。まだびーホームで勉強して高校に受かることが出来ました。毎週日曜日に勉強を見てくださりありがとうございました。高校に入ってから勉強を頑張りたいと思います。将来私は自分が楽しいと思える仕事をしてみたいと思います。

楽しく勉強ができた。社会も数学も分かりやすかった。先生が毎日お話を聞かせてくれた。前の塾は、あまり行かなくて、今も出なかったけど、まだびーホームに参加してから、楽しく勉強ができた。授業の点数も上がったので、これから勉強が楽しくなってきた。勉強が楽しくなると、自分の分からない所を解決できることができて、とても良かったです。授業が多く、あまり進んでいないからとか授業をやる度に分からない所を解決できるからとかも大変助かっていました。

私は、このまだびーホームに参加して、勉強が楽しくなりました。授業が楽しくなると、自分の分からない所を解決できることができて、とても良かったです。授業が多く、あまり進んでいないからとか授業をやる度に分からない所を解決できるからとかも大変助かっていました。

まだびーホームに参加して良かったのは、講師や運営の方の丁寧な対応と、自分の分からない所を細かく教えてくれたこと、毎日やるおかげで、勉強が楽しくなりました。勉強が楽しくなると、自分の分からない所を解決できることができて、とても良かったです。授業が多く、あまり進んでいないからとか授業をやる度に分からない所を解決できるからとかも大変助かっていました。

2021年度 本事業にご協力いただいた企業さま 誠にありがとうございました!!



N-Theory co.,ltd.



KONICA MINOLTA



SKYMARK AIRLINES



株式会社
創造学園



NORITZ



団体概要

組織名称	社会福祉法人丸
代表者(理事長)	田中 華代
設立年月日	1992年4月
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム&ショートステイ・介護型ケアハウス・デイサービス ・小規模多機能型居宅介護・介護相談窓口・訪問系サービス・事業所内保育施設 ・オービーホームキッズ
所在地	兵庫県神戸市垂水区名谷町字猿倉273番7

学生・社会人ボランティア募集中!!



- 募集対象: 大学生・社会人 ※ 経験不問
- 募集期間: 通年
- 活動日時: 毎週日曜 13時30分~17時
※ ボランティア参加は毎週でなくできる範囲で結構です
- 謝礼(学生のみ): 1500円/1日(交通費含む)
- 申込方法: 右上の2次元コードからお申込み下さい



社会福祉法人丸
特別養護老人ホーム オービーホーム

【住所】神戸市垂水区名谷町字猿倉273番7【代表電話】078-706-9488
【お問合せ】電話:070-6507-5439 担当:納本・宮森